## 平成27年度FOCUSスーパーコンピュータシステム利用申請書記入例

平成27年度FOCUSスーパーコンピュータシステム利用申請書 公益財団法人計算科学振興財団 事務局長 様 平成27年度より新規課題を申請 FOCUS スーパーコンピュータシステムの利用について、公益財団法人計算科学振興財団スーパーコンピ する場合は「新規」を、 ュータシステム利用契約約款に基づいて、次のとおり利用を申込みます。 平成26年度利用課題を継続申請 □ 新規 ■ 継続 (課題 ID: abc → する場合は、「継続」を選択して下 法人名 さい。 (該当する項目を選択して下さい。学術団体等の場合は選択不要。) 法人規模 ■ 大企業 □ 資本金3億円以下又は従業員300人以下 □ 従業員20人以下 所属 職位 所属の業種について、日本標準産業分類上の小分類(数字3桁以上)を1つ記載 (分類コードは下記を参照) 責 業種 http://www.soumu.go.jp/toukei\_toukatsu/index/seido/sangyo/02toukatsu01\_03000022.html 9 9 「責任者」は、本件に関して決裁 任 住 所 〒000-0001 ○○県○○市○○町○丁目○番地 者 権限のある方でお願いします。 氏 名 印 HYOGO Taro NAME FAX 番号 001-010-1000 電話番号 001-010-0010 電子メール taro.hvogo@vvvv.co.jp ※ 責任者については、本件に関して決裁権限のある方でお願いします。 「住所」は、都道府県名から記入し □ 責任者と同じ(下記の記入は不要です。) ■ その他(下記を記入して下さい。 て下さい。 法人名 ○○株式会社 所属 職位 ○○研究所 第一研究部 ○○グループ グループ長 絡 〒000-0001 ○○県○○市○○町○丁目○番地 住 所 京都 さくら 氏 名 囙 任 KYOTO Sakura NAME 「連絡責任者」は、財団との連絡 者 001-010-0100 FAX 番号 001-010-1100 電話番号 窓口となります。 電子メール sakura.kyoto@yyyy.co.jp □ 連絡責任者と同じ(下記の記入は不要です。) ■ その他(下記を記入して下さい。 求 〒999-9999 ○○県○○市○○町○丁目○番地 「宛名」は、部署宛とすることも可 ■ | 処名 ○○株式会社 管理部 経理課 送 能です。 付 電話番号 010-010-0010 FAX 番号 010-010-0100 先 電子メール keiri@yyyy.co.jp ※ 宛名の法人名は、責任者または連絡責任者の所属する法人名を記入して下さい。 <利用目的概要>(記入必須) ■ 公表に同意する □ 公表に同意しない 並列数を上げて、計算時間の短縮化を図るため。 公表に同意しない場合でも、「利 用目的概要」は記入して下さい。 以下の該当する項目を選択して下さい。(複数選択可) □ HPC スタートアップ利用 ■ HPC ステップアップ利用 □ 外部 HPC 環境を利用した新規事業のトライアル利用 □ HPC 向けの国産アプリの開発及び国産アプリの利用 □ 公的アプリケーションソフト(戦略プログラム関係)の利用 同一法人であっても、複数の課題 □ 産学連携利用 □ 企業技術者の育成利用 □ 「京」を中核とする研究教育拠点(COE)形成に資する利用 <従事者人数>(様式3を添付) 3 人 に適用する場合は、課題毎に口 **<ホーム兼ワーク領域へのストレージ追加>** (10GB 単位、/home2 への割当) デフォルト割当 (200GB) + 1,000 GB 数が必要です。 ※デフォルト分として 200GB はホーム領域(/home1)に割当済

〈替助会員特典適用口数〉

計算機利用料(口数:

ストレージ追加(口数: 1

記入日を忘れずに記入して下さい。

継続申請の場合は、利用承認時に 通知された課題ID(英字3文字)を記 入して下さい。

分類コードは1つ記入して下さい。 数字3桁以上を記入して下さい。 【例】 自動車製造業(3111) 311または3111とご記入下さい。

押印について指定はございません。 個人の認印でも結構です。 (連絡責任者も同様です)

ホーム兼ワーク領域(/home2)への 追加分のみを記入して下さい。 ホーム領域(/home1)には、 200GBが割当てられています。 追加が不要な場合は、0GBと 記入して下さい。